

# 福保労ニュース

第122号

全国福祉保育労働組合大阪地方本部

〒543 - 0055 大阪市天王寺区悲田院町 8 - 12

TEL06(6773) - 8441 fukuhoro@ofhr.net

2019年9月17日(火)発行(部内資料)



## 第74回定期大会を 開催しました

さる9月8日、エル・おおさか南館にて大阪地本第74回定期大会を開催しました。

代議員のべ92名の他、来賓など合わせ総数127名の参加となりました。

議案採決時の代議員数は83名、委任状50通で無事成立し、議案採決と役員選挙を実施しました。



開会あいさつをする多久和委員長

### ★提案議案は全て可決成立 役員も全員信任

提案議案は全て賛成多数で可決成立しました。役員も全て信任されました。

質疑の中で、ストライキを含む全国いっせい行動について「組合員の総意と言えるのか」といった質問が出されました。書記長より、批准率は年々上がってきており、丁寧な説明と議論を基本に、職場の判断を尊重して進めてきていると説明されました。

### ★深刻な福祉現場の実態 組合の真価示す熱い討論

討論では、提出された発言通告19本全ての発言を保障

## 第74回定期大会 役員選挙等 投票結果

地本役員選挙				中央本部定期全国大会代議員			
		信任	不信任		信任	不信任	
執行委員長	多久和令一	82	1	堤康宏	83		
副執行委員長	池田勝紀	82	1	池田勝紀	82	1	
	野上直幸	83		寺田将士	82	1	
	堤康宏	83		小林里美	83		
書記長	島村一弘	82	1	渡部真由美	83		
書記次長	小林里美	83		大海良司	83		
	寺田将士	82	1	篠崎ゆう子	83		
	藤原真代	83					
執行委員	肥田智子	83					
	相原久美	83					
	織田ゆかり	83					
	草田菊美	83					
	久保幸博	83					
	篠崎ゆう子	83					
	大海良司	83					
	豊岡歩	82	1				
	板東宏人	82	1				
	松田理彦	83					
	真野勝三	82	1				
	渡部真由美	83					
会計監査	浅井良一	83					
	今西恒毅	82	1				

できました。原水禁世界大会への代表派遣や都構想・カジノ反対のたたかい、スト含む全国いっせい行動の取り組み、職場の賃金・労働条件の改善、非正規や組合未加入の仲間の組織化、特別処遇改善加算を活用させるたたかいなど、忙しい日々の中でやりくりし、学び、職場から打って出て活動している様子が交流されました(発言内容は裏面参照)。

### ★秋闘方針確立

たたかいスタート

意識的に粘り強く組合の時間を作り、励まし合いながら活動を守り前進させる事が職場と社会を動かしします。

採択された秋闘方針に基づき、大阪府と国に向けた請願署名、春闘アンケート、中央行動などがスタートします。職場や分会で計画を具体化し、たたかいを進めましょう。

### 第74回定期大会 議案採決結果

第1号議案	2019年度運動方針案	可決成立
第2号議案	2018年度決算案	可決成立
第3号議案	2019年度予算案	可決成立
第4号議案	秋季年末闘争方針案	可決成立
第5号議案	特別執行委員の選出	可決成立

# 大会討論より



大阪労連菅議長  
のあいさつより

最低賃金1000円の運動を始めたころは「実現不可能」とみんなが思っていた。しかし今や最賃1000円は維新以外の与党含むすべての政党の公約となっています！！

中央本部澤村書記長  
のあいさつより



労働相談のトップはハラスメント、第2位は何でしょう？「職場に組合を作りたい」という相談です！！

日本共産党大阪府議会議員  
石川たえ氏のあいさつより

大阪府の児童虐待は毎年2万件を越える。でも府議会が9月補正で「緊急措置が必要」と提案したのはIR(カジノ)法案。虐待対策はゼロにする「宣言」のみ。  
府の福祉等推進局は「これからはミント(民都=民間任せ)の時代」と言い切り、公的責任放棄の立場。



…乳児院には、生育の中で心身に傷を負って入所する子がいる。言葉が出ないまま2歳未満で入所した子が、おままごとの最中に初めて言葉を発した。「あっちいけ！」という言葉だった。生まれてからの短い間にどれだけ「あっちいけ！」と言われてきたのかと、その子のこれまでを思い、涙をこらえて保育をした。

一時入所の入所期間は1年、2年と延長されていく。大阪市と交渉すると、あれこれ加算をつけたと説明されるが、非常勤の看護師でも月5回の夜勤があり、日勤は12日。月に12日しか家にいないお母さんなんていない。

仕事を続けられるか不安を持つ若い職員もいる。組合があり、支え合いながら毎日をしのいでいる実態を伝えたい…(くすみ乳児院 小田代議員の発言より)

☆10月3日(木)19時~  
大阪地本2階にて

**署名スタート集会** 開催！！

# 秋

☆10月25日(金)

18:30~19:30

憲法25条を守り活かそう！！  
福祉職員を増やして！！

**なんば宣伝・署名行動**

をします！

# 闘

☆10月28日(月)

対・政府交渉と野党議員との

院内学習を配置した**中央行動**です！

# 開始

# ！



…人がすごく辞める、組合役員も毎年変わる、昔の取り組みを伝えて誘ってもイヤイヤ参加という状況に、自分が後ろ向きな活動をしていると感じた。今期は、そんな中で急きょ堺市長選挙に取り組むことになった。はじめ集会に呼ばないことになっていた候補者を「やっぱり呼ぼう！」と決意し来てもらおうと、参加した若者が心を動かしツイートで拡散してくれた。力をもらった。

今の社会状況にすごくあてはまる絵本を紹介する。『ウェン王子とトラ』という物語。人間とトラがお互いに殺し合い憎しみの連鎖が増幅するが、子どもを介してそれを断ち切る努力がなされる。しかし、その努力を無にしかねない危機が生じ、そこで物語は結末を示さずに終わる。



この物語を保育園の子どもに読み聞かせると、5歳の子どもが「謝る」「自分の子どもを育ててくれてありがとうとトラにお礼を言う」と意見を言う。自分が維新を嫌いなのは、こうした保育ができなくなるから。結末が書かれていない物語を今こそ共有したい…

(新金岡センター保育園 三浦代議員の発言より)